

栄シニアでは、4月から新たに11名の新生が入部し自転車で通う選手が増えたこと、また、4月は新米ドライバーが増加し、事故の危険性が高まる時期であることから、「春の全国交通安全運動」の時期をとらえ、地元の栄警察署にご協力をいただき、『交通安全講習会』を4月14日(土)9:00~10:30に開催いたしました。

当日は、選手は全員+監督・コーチなどスタッフ、また、選手の保護者の方にも参加いただき、41名で受講させていただきました。

室内の講習では、自転車事故の年齢別の内訳で15~19歳が多いこと、また、「出会い頭」の事故が多いことなどを教わりました。また、ビデオではルールを守る大切さを学びました。

構内駐車場では、自転車運転の実技の中で、いかに片手運転や二人乗りが危険かを実体験し、点検の「ブタはしゃべる」も学びました。





～講習を終えて～

栄警察署・栄交通安全協会の方には、わかりやすく・丁寧にご説明・ご指導をいただきました。ありがとうございました。

選手は、今回の『交通安全講習会』で学んだことを忘れず、安全運転に徹していただきたいと思います。

記；高野